

第2回障害福祉課所管の公の施設の指定候補者選定委員会

会議録要旨

■開催日時・場所

日時：令和7年10月14日（火） 午前10時～正午

場所：防府市文化センター（防府市役所本館8階）

■次第

- 1 審査基準による採点方法について
- 2 議事
 - （1）面接審査
 - ① 事業計画等についての説明
 - ② 事業計画等に対する質疑・応答
 - （2）審査基準による採点
 - （3）審査結果の発表
- 3 その他

■出席委員（欠席者なし）

【所属】

Y I C看護福祉専門学校
防府商工会議所
防府市手をつなぐ育成会
防府市社会福祉協議会
山口県立防府総合支援学校
防府市愛光園保護者会
防府市福祉部

【役職等】

医療福祉事業推進室 室長
事務局長
会長
事務局長
事務長
代表
部次長

【氏名】

吉武 理恵
中司 正樹
池田 朝子
裕田 崇伸
内海 則文
高木 和子
伊藤 忍

■資料

会議次第、委員名簿

申請者からの提出書類・参考資料

指定管理料計算表

障害福祉課所管の公の施設の指定管理者募集要項

障害福祉課所管の公の施設の指定管理業務仕様書

障害福祉課所管の公の施設の指定管理者審査基準

審査票（記入例含む）、提案価格の評価点数計算、申請書該当ページ

■会議録

1 審査基準による採点方法について

【事務局説明（審査票、審査基準、指定管理料計算表）】

- ・審査の流れ、審査票（採点）の記入方法や審査基準について説明。
- ・提案価格が募集要項に記載の基準価格を下回っているため、審査票の提案価格に関する評価点は20点となることについて報告し、承認を得る。

2 議事

（1）面接審査

① 事業計画等についての説明

- ・申請者である「社会福祉法人防府市社会福祉事業団」から、各施設の事業計画、収支予算、職員配置計画等について説明。

② 事業計画等に対する質疑・応答

A委員 令和6年度の実績と8年度収支予算を比べると、8年度予算は支出だけでなく収入も増えている。

収入が増えている理由を確認したい。

事業団 職員の待遇改善のための報酬加算の増額を見込んでいる。

A委員 最低賃金や社会保険料が上がってきている。

今後3年間の最低賃金の上昇も加味されているか。

事業団 お察しのとおり、指定管理期間の3年間の概ねの賃金上昇も予定している。

B委員 人材育成については、職員の平均勤続年数が約7年であるとの話があったが、対人援助職ということを考えると7年は短いと感じた。また、女性の登用や人材の育成ビジョンについてもう少し詳しく教えてほしい。

事業団 正規職員のうち女性は21名。女性の管理職は、現在、施設長として2名、その他、副施設長や課長職にも多くの女性を配置しており、今後も女性管理職の割合を上げていく。

勤続年数については、過去に正規職員の採用を凍結していた期間があり、その解消後は、嘱託職員等からの正規職員登用、外部から実務経験が豊富な方の採用を行ってきた。

当事業団での経験年数が短い職員がいることから、約7年となっている。

B 委員 職員配置にグローバルな人材と書かれているが、事業団では外国人の雇用などはあるか。

事業団 現在は、パート職員に外国人が 1 名いる。
今後も情報を収集しながら採用を進めていきたい。

C 委員 令和 7 年 4 月に市の条例が改正され、愛光園の定員が変更されているが、変更後の利用状況や利用率について教えてほしい。

事業団 愛光園の定員は減ったが、元々の利用者は継続して利用できている。
今後も定員の見直しについては、経営面も考えながら、市と協議して行っていきたい。

D 委員 どの組織でも課題になるのが、職員の確保や、資質の向上というのは共通するところかと思う。

事業団 職員の資質向上についてインセンティブを与えるという話があったが、具体的な支援の仕組みを教えていただきたい。
職員の資質向上については、有資格者を増やす。特に、国家資格の社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士等を積極的に推奨していく。これに対しては、奨励金等の支給又は処遇改善手当への反映などの金銭的なインセンティブを与える。
また、職員の働き方として、積極的な年次休暇の取得を推奨するとともに、年次有給休暇取得や研修参加時の代替職員の確保を積極的に行い、状況をさらに改善をしていきたい。

B 委員 奨励金について、例えば社会福祉士の資格を取得する場合、国家試験の受験料だけでも結構かかり、さらに登録料もかかる。
具体的な支援内容を差し支えない範囲で教えてほしい。

事業団 奨励金は、当事業団の要項で規定しており、国家資格等については定額の 5 万円、それ以外は 3 万円としている。
今後、金額などを手厚くしていくことを検討したい。

(2) 審査基準による採点

委員による採点后、事務局で審査票を回収し、集計を行った。

(3) 審査結果の発表

評価点数合計 507.0 点(700 点満点中) > 333.2 点(最低評価点数)

委員長 審査基準の合格ラインを満たしているため、「防府市愛光園」、「防府市太平園」、「防府市なかよし園」、「防府市わかくさ園」、「防府市身体障害者福祉センター」の5施設の指定管理の候補者として、「社会福祉法人 防府市社会福祉事業団」を選定することに決定する。

3 その他

事務局から、今後の予定について説明。

- ・令和7年12月定例市議会で、令和8年4月1日から令和11年3月31日までの期間において、防府市愛光園等の5施設の管理を行う指定管理者として、防府市社会福祉事業団を指定することについて議会で承認を得る。
- ・令和8年2月に事業団と協定書を締結する。
- ・令和8年4月から事業団による管理・運営が開始される。